

## 感染症発生動向調査情報(週報)

### 2013年27週(07月01日～07月07日)

#### ○ 山梨県内流行情報

第27週の手足口病は、山梨県内の定点あたり報告数が6.04となり、警報レベル開始基準値の5を超えました。すでに平成24年の年間報告数(245件)を上回り、過去5年間で最も報告数の多かった平成23年と同様に推移していることから、今年も県内で手足口病の大きな流行が発生又は継続しつつあると考えられますので、警報レベルとなった中北保健所管内・峡東保健所管内・富士・東部保健所管内では、今後の動向に特に注意が必要です。手足口病は、特に未就学児に多い疾患です。飛沫感染のほか排泄物からの感染もありますので、手洗い・うがいを励行して、感染の予防に努めましょう。

【今週の警報】手足口病(山梨県内)／【今週の注意報】なし

※中北保健所峡北支所管内のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、定点あたり4を下回りましたので警報レベルから外れました。

#### ○ 富士・東部管内流行情報

富士・東部管内でも、手足口病が警報レベルとなりました。帰宅後、トイレの後、調理の前、食事の前等は、意識して手洗いを励行し、感染予防に努めましょう。

#### ○ 定点報告の感染症

定点・・・定点あたり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	479	0.1	511	0.16	2078	0.66	5043	1.6	13160	4.18	2916	0.93
山梨県	1	0.03	2	0.08	4	0.17	39	1.63	69	2.88	17	0.71
中北	-	-	2	0.25	2	0.25	6	0.75	29	3.63	-	-
中北峡北	1	0.13	-	-	-	-	18	3.6	14	2.8	7	1.4
峡東	-	-	-	-	1	0.25	8	2	10	2.5	7	1.75
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.5	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.2	7	1.4	15	3	3	0.6
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	14878	4.73	304	0.1	2054	0.65	36	0.01	5609	1.78	994	0.32
山梨県	145	6.04	1	0.04	9	0.38	1	0.04	9	0.38	4	0.17
中北	76	9.5	1	0.13	3	0.38	1	0.13	7	0.88	3	0.38
中北峡北	16	3.2	-	-	1	0.2	-	-	-	-	1	0.2
峡東	27	6.75	-	-	1	0.25	-	-	1	0.25	-	-
峡南	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	25	5	-	-	4	0.8	-	-	1	0.2	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	18	0.03	441	0.65	13	0.03	30	0.06	222	0.47	14	0.03
山梨県	-	-	2	0.22	-	-	-	-	3	0.3	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-
中北峡北	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.5	-	-	-	-	2	1	-	-
峡南	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## ○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	27週		26週		25週		24週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	横ばいです	流行しています	0.03	1	0.03	1	0.08	3	0.05	2
RSウイルス感染症	横ばいです	流行しています	0.08	2	0.08	2	-	-	-	-
咽頭結膜熱	横ばいです	平年並みです	0.17	4	0.21	5	0.13	3	0.13	3
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年並みです	1.63	39	1.58	38	2.46	59	2.58	62
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	2.88	69	3.13	75	4	96	5.25	126
水痘	やや増加しています	平年並みです	0.71	17	0.38	9	0.38	9	0.71	17
手足口病	増加しています	たいへん流行しています	6.04	145	2.92	70	2.63	63	1.29	31
伝染性紅斑	-	-	0.04	1	-	-	0.08	2	-	-
突発性発疹	減少しています	平年並みです	0.38	9	0.58	14	0.58	14	0.54	13
百日咳	-	-	0.04	1	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	やや増加しています	平年並みです	0.38	9	0.25	6	0.17	4	0.21	5
流行性耳下腺炎	-	-	0.17	4	-	-	0.25	6	0.08	2
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	0.22	2	-	-	0.11	1	0.33	3
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	0.1	1	-	-	0.1	1
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	増加しています	平年並みです	0.3	3	0.1	1	0.2	2	0.1	1
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

## ○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
五類感染症	梅毒	峡東	男	74
五類感染症	風しん	中北	男	33
二類感染症	結核	中北	女	72
五類感染症	風しん	中北	男	35
五類感染症	風しん	中北	女	40
二類感染症	結核	富士・東部	女	53